

病害虫発生予察指導情報 (スイカうどんこ病)

令和6年3月28日
鳥取県病害虫防除所

1 情報の内容

向こう1か月の気象予報から、今後スイカうどんこ病の好適発病条件となることが予想されます。ほ場をよく観察し、発生前から予防防除を徹底しましょう。



写真1 うどんこ病罹病葉

2 情報の根拠

(1) 3月25日現在、北栄町のスイカ(ハウス作型)現地ほ場の巡回調査を実施したところ、スイカうどんこ病の発生は確認されていない。

*3月25日に巡回調査を実施。北栄町5ほ場、25株/ほ場の見取り調査。

(2) 向こう1か月の気象予報では、気温が高く、降水量が平年並か多く、日照量は平年並か少ない見込みである(気象庁広島地方气象台、2024年3月28日発表)。

(3) 本病は、25℃付近が発病適温で、日照時間が少なく、湿度60~95%の好適条件下で胞子発芽する。飛散した胞子がふたたび分生子を形成するまでには5日程度要する。向こう1か月の気象予報から、本病の発生量はやや多いと予想される。

3 防除上注意すべき事項

- (1) ほ場内をよく観察し、表1に示す薬剤を発病前から予防的に防除する。
- (2) 発生が認められた場合は、カリグリーンの800倍液を散布する。
- (3) 薬剤耐性菌対策のため、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布する。

表1 スイカうどんこ病に対して効果の高かった薬剤一覧(令和6年3月28日現在)

薬剤名	希釈倍率	使用時期	総使用回数	FRAC (*1)
カリグリーン	800倍	収穫前日まで	-	F:NC
ショウチノスケフロアブル	2000倍	収穫前日まで	2回	F:U13,F:9
ポリバリン水和剤	1000倍	収穫前日まで	4回	F:19,F:M07
ベルコート水和剤	1000倍	収穫前日まで	4回	F:M07
パルミノ	2000倍	収穫3日前まで	5回	F:M10
トリフミン水和剤(*2)	3000倍	収穫前日まで	5回	F:3
パンチョ TF 顆粒水和剤(*2)	2000倍	収穫前日まで	2回	F:U6,F:3
スコア顆粒水和剤	2000倍	収穫前日まで	3回	F:3
サンクリスタル乳剤	300倍	収穫前日まで	-	未分類
イオウフロアブル	500倍	発病前~発病初期	-	F:M02

*1 農薬の作用機構分類、同じ番号は同一系統であることを示す。

*2 トリフミン水和剤およびパンチョ TF 顆粒水和剤は同一成分を含むため、総使用回数に注意する。

